**学生時代に身に着けておくべき事　第25弾**

関東学生卓球連盟会長　鈴木一雄

新年も、早一か月（1/12）過ぎてしまいました！皆さんは年頭に立てた目標を着実に進めていますか？さて今回は大学卒業後社会人になりビジネス社会における「マナー・エチケット・モラル」といった事が即現実に直面します。

それをテーマとして取り上げましたが、考えて見ますと

１）この課題は幅が広くこの書面では全てをいい表す事はむずかしくぜひ各人で勉強・経験し身に着けてもらいたいと思います（何故なら現在世界中が国際交流が当たり前となった社会となり国内はおろかつき合う国による生活習慣・宗教・言葉（表現の違い）そして経済格差等で変わってきます）

２）同時に社会人となった事で学生時代より幅の広い人達（年齢差あり・男女差の違い・育ってきた環境の違い・習慣等の違い）と仕事を行い交流をしなければなりません。

そういった事から今回、社会常識程度で一部を取り上げました、皆さんが新たにスタートする社会で生き抜くため私の経験から今後非常に重要なポイントになり影響大となります、常に生活の中に意識してもらいたいと思っています。

まず「マナー・エチケット・モラル」の違いを

１）マナー→**礼儀作法の事を意味し、社会のルールや、一般的に求められる他人への配慮の事・強制力はなし**

**具体的に→ビジネスマナー・テーブルマナー・運転マナー・喫煙マナー等**

**２）エチケット→相手が不快な気持ちにならない様、失礼のない行動をする事**

**人として相手を尊重するような心の動き「礼儀」「配慮」である**

**具体的に→身だしなみ（清潔・着方）・咳・あくびに手を添える・マスク着用等**

３）モラル→**国や文化によって多少の違いあり、一般的には善悪に関する考え方**

**人々が正しい行いをする為に必要な考え方**

具体的→ハラスメント（人を傷つける行為）正しい道徳観・倫理観を持つ

日本では昔から道徳教育が行われ物事の善悪を学びスポーツでは武道（柔道・剣道・弓道等）文化面では華道・茶道等「道」を究める為精神面・技術面・体力面・知能面を鍛え身に着けました、近年「スポーツマンシップ」も含め改めて学生として意識し社会の中で役立つ人間になって頂きたいと思います。